



女性オペレーター登場！

桜の花も散り始めたころ、いよいよ田植えのシーズン。

車で、何気なく走っていると、“あれ”と思われる方が多いのでは。

何と、田植えをしているのは女性ではないですか。田植機にまたがり帽子を深くかぶり男性顔負けの運転ぶり。

関連記事 10ページ



田植えは私たちにまかせてよ!!



広報 ひがししらかわ

1996
平成8年

5

No.419

人口の動き

—4月末住民登録人口から—

世帯数	899 世帯
人口	3,333人
転入	14人
転出	26人
出生	2人
死亡	4人

先月と比較して14人減
昨年同月と比較して41人減

この村の将来は 俺たちにまかしといて！



殻をやぶった組織

ラガードリーム

今回は、村が掲げる「若者の定住、村の活性化」といった問題に対し組織化された、ラガードリームにスポットをあててみました。

ラガードリームの誕生

“ラガードリーム”って何やノといわれる方が多いかと思います。

このグループは、世代を越えた交流や仲間づくりを目的に、誕生した若者たちの集まりです。

ラガードリームが誕生したのは、平成七年三月のこと。村の呼び掛けで、三十歳までの青年男女を対象に、国際的な視野を広げるとともに、世代を越えた交流を深めることを目的に、ハブ空港（国際的な拠点空港）として開港したばかりの関西国際空港への研修旅行を実施しました。参加者は二十三名の男女。ふだん野球や消防団活動などで顔をあわせている人が多いためか、雰囲気も和やかで、話し合いは時を忘れるほどの盛り上がりとなりました。

この研修には実はもうひとつ目的があり、かつての青年団のような若い人

たちの組織を作ることでした。若い人たちが気軽に集まって話し合える場、Uターン者や村へ婿に來ている人たちなどの迎え入れる場としての期待が寄せられたものです。

初代会長にはメンバーの最年長、三十歳の村雲辰善さん（下親田）がなりました。村ではこの組織の名称を農青塾と考えていましたが、“自分たちで名前を決めたい、村があまり指導すると続かんよ”と言うのがみんなの意見でした。

研修後、さっそく彼らは自主的に集まり、話し合いの場を持ちました。若い人たちの集まりだけにビールを飲みながらの話し合いの中から、組織の名前については“夢”という文字にこだわり、目の前にあったビールを見て、“ラガー（熟成）と夢（ドリーム）を合わせてラガードリーム（夢を熟成させる）にしようかえ”と会長の意見。みんなもそれに賛成し、このように何とも単純な発想から組織の名前が決められたようです。

しかし、これは彼らが自分達で物事を決めた第一歩であり、こうして村の青年が、自ら決めて、自ら活動する新しい組織が誕生しました。

地下の組織から

表舞台へ

現在、会員数は二十七名（男子二十一、女子六名）で、事務局は役場農務課にあります。

まだ、生まれたばかりの組織ですからおもだった活動はしていませんが、昨年十二月に、はなのき別館で行ったクリスマスパーティーは、遠くは、一宮市から参加という人も含めて来場者約百五十人という大きな盛り上がりを見せました。

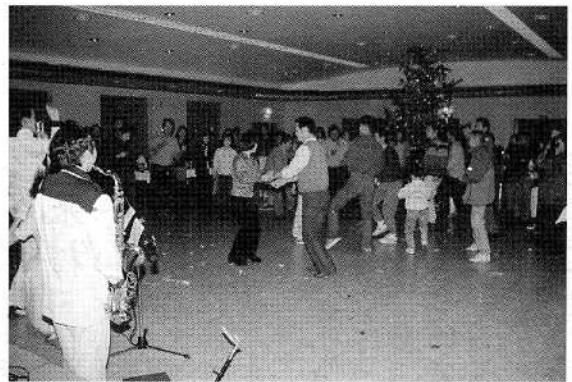
このクリスマスパーティーを行うにあたって、彼らはちゃんとした目的を持っていました。来場者の対象は、お年よりから子供まで誰でも自



今後の活動などの話し合いをしている代表者“いい案だしてよ”

由に参加できる。また、特に気を使っていたのは、“家族みんなで参加してほしい、ふだん子育てや家事で、なかなか外に出られない主婦の方たちにも楽しんでほしい”ということでした。装飾、演奏者の手配、集客などすべて自分たちで行い、また、料理も手作りといった手の込みようで、来場者のサービスに徹していました。参加者はもちろん、自分たちも楽しめたイベントとなったようです。

四月十五日に行われた代表者の集まりの中で“今後は、できれば村づくりの先進地への研修や講師を招いての座談会を行ったり、村議会議員の皆さんとの話し合いの場を持ったりしながらこの組織の中から、村のリーダーをつくっていききたい…”と会長は意気込み



生演奏に大満足！

みんな“ノッテル”クリスマスパーティー

ラガードリームメンバー

氏名	生年月日
村雲辰善	39. 06. 04
今井繁人	40. 02. 22
安江正己	40. 07. 19
熊澤良介	40. 12. 06
安江昭仁	40. 12. 10
村雲真博	41. 01. 08
安江真治	41. 01. 16
安江正道	41. 03. 22
松岡恒裕	41. 05. 19
桂川哲宏	42. 03. 28
安江周泰	42. 08. 22
田口泰彦	42. 12. 09
松岡和彦	43. 02. 27
安江範修	43. 10. 04
安江利修	44. 03. 24
大坪七三男	44. 07. 03
山田功	44. 07. 29
有賀裕幸	45. 06. 06
安江由次	45. 11. 01
今井信和	46. 02. 01
田口紳一	49. 07. 10
大坪里香	46. 05. 08
松岡千恵	46. 09. 17
梅田智子	46. 10. 21
安江里枝子	47. 03. 08
栗本美幸	47. 04. 20
今井美和	48. 03. 28

事務局
役場農務課 河田 孝

を話してくれました。住民のほとんどは、まだこの組織の存在を知りません。今後、彼らの活動に期待し、いつか村民の誰もが認める組織になってほしいと思います。現在この組織のメンバーに入っているUターン者の田口泰宏さんも“この組織がなければ、みんなと知り合う機会が無かった”と話してくれました。村民の人たちもこの組織を今後注目するとともに温かく見守ってあげてく



会長 村雲辰善さん
あなたの手腕にかかっています



農業大学校生を迎えての交流会

みんな楽しそう！

ださい。こんな会やけど、ほんとうに村の将来のことを考えとる人ばっかやで。堅苦しい話もするけど、何かやるときは、みんな楽しんでやっとなるで。楽しくなかったら、今のメンバーも集まらんけど、みんな楽しいで集まってくると思う。

もし、自分も仲間に入ってもええという人がおったら、三十歳以下やったら誰でもええで僕のところか、メンバーの誰かに言ってお下さい。歓迎しますで。

ラガードリーム会長 村雲辰善
連絡先 有線 二七七五



ブラジルピエダーデ市 副市長来村

去る四月二十二日、日本の裏側ブラジルからサンパウロ州ピエダーデ市副市長の桂川克彦さんが、奥さんの南千香さんを伴って両親のふるさとである本村を訪れました。

桂川さんは、初めての来日で、三週間の滞在予定で文化交流を行っている根尾村の「うすずみ桜観桜会」へ市長代行として出席。その後、姉妹提携をしている熊本県大津町や沖繩を訪問したのち本村へ立ち寄られたものです。両親のふるさとを踏みしめ、感



副市長桂川克彦さんと妻南千香さんを迎える村長

無量」と流ちような日本語。「山の多い所だなあ、でもきちんと植林してる」と第一印象を語ってくれました。その夜、陰地の桂川益夫さんから親戚と親睦会。随分盛り上がったようで、「初めて会った人たちとは思えない」と喜んでおられました。

サンパウロ州 ピエダーデ市の桂川さん

克彦さんの父、悦造さんと母、れんさんは、大正十三年末に六人の子供を連れ、農業移民としてブラジルに渡りました。着いたところはサンパウロ州のサンマノエル市。ここでコーヒー園などを営んでいましたが、地主とうまくいかず失敗、同州内を転々となりました。克彦さんは、大正十五年に現地ブラジルで生まれました。貧困な幼少時代を送り、父、悦造さんは克彦さんを軍人にさせたかったようです。しかし克彦さんがやりたかったのは商売で、十五才で精米所、二十二才で綿つくりを始めました。

しかし、十年後、経済事情に左右され価格の変動が激しい綿づくりは断念し、かねてから思案をしていた薬局を開業、苦学して薬剤師、経理士のほか四年間、夜間学校に通い弁護士資格も取得されました。

現在住んでいるところは、同州内のピエダーデ市。サンパウロ市から西南へ百キロメートルに位置したところで、人口六万人弱の高原地帯。玉ネギ、ニンジン、キャベツといった農業の盛んな町で、日系人も多く約五百世帯、二千人が住んでいます。

奥さんの両親は、岡山県倉敷市からの移民で、日本語で育てられた二人は



日常、外へ出ればポルトガル語ですが、家の中では努めて、日本語で話をしていくそうです。

昭和四十三年、「日系人から副市長を」との声が高まり、仲間に推薦されて立候補、数人の対立候補を破って初当選されました。

現在、副市長は三期目（一期四年）で、その間、市議会議員も勤められました。副市長の任期は今年十月に切れるそうですが、「もう出ない」と言っておられました。

親のふると「東白川」を巡って

翌日の午前中に陰地にある先祖の墓参りをされ、午後からは、村長を



副市長からサッカーボールを手渡される松岡竜太さん(右)と今井秀哉さん



はじめ助役、収入役を交えた懇談会を行いました。まず村長が東白川村の保健医療や村の予算等の説明をし、そのあと副市長からピエダーデ市の説明。

ピエダーデ市では一般会計予算が十六億円（東白川村の約半分）で、その内小学校教育だけに二十五パーセントを使わなければならないという法律があるそうです。また、七百二十九平方キロメートル（東白川村の約十倍）に学校が六十五校あり、十二才以下の児童は、二キロメートル以上を歩いて通学をしてはいけないという法律もあるとか。そのため長距離の児童は、自宅までスクールバスが迎えに来るそうです。

懇談会の中で、今後本村とピエダーデ市の友好を持つために、村の花「ハナノ

キ」がぜひ欲しいと言っておられました。また、副市長は任期中にピエダーデ市内に沖縄桜の苗を二万本植えたいという夢も聞かせてくれました。

一時間程度の懇談会を終えた副市長は、助役と収入役の案内により、東白川中学校へ。新築されたばかりの建物を見て、「木材がたくさん使ってあっていいですね」と一言。校長室に案内され、サッカー王国ブラジルからおみやげに持ってきたボールを生徒会長の松岡竜太さんに手渡され、見ていた女子生徒は大喜びでした。

次に向かったのは、小学校。同じく校長室に案内され、はぐるま委員長の今井秀哉さんにボールを。「サッカー好きですからうれしいです」と言いながらもちよっぽり緊張気味のよう。

そのあと岐阜部品へ行き、名倉憲男工場長に工場内を案内され、フィリピンからの研修生に「ブラジルから来ました」と大きな声で言っていました。

最後は、こもれびの館とはなのき会館を車中から見学され、宿へ向かいましたが、長旅のせいにか少し疲れているようでした。

翌朝、親戚たちに見送られ、両親のふるさと東白川村を後にしましたが、折り目正しいお二人の様子は、明治時代の日本人の原型を見る思いで、遠く離れたブラジルに日本の伝統と日本人の精神が伝えられており、東白川村とのつながりを感じさせました。

なぜ、人々は移民をしたのか

大正三年に勃発した、第一次世界大戦で日本は連合国に加盟し、参戦したとはいえ、その負担は少なく、むしろ戦争を契機に対外輸出は著しく伸び、好況は戦争が終わっても続きました。

本村の景気も、生糸、木材、木炭の販売価格は上がり、養蚕も景気の波にのることができました。

しかし、この景気も長くは続かず、大正九年の株の暴落が引き金となって米、生糸などの各市場が一斉に崩落した。このため、繭販売額は大きく落ち込み、養蚕農家を始めとする農家経済は大きな打撃を受けました。

各地では、この不況で米騒動が続発するなか、こうした不況から脱出し、海外移住に活路を拓こうとする人も多く、本村からも大正十一年から十二年にかけて、九家族、五十二人がブラジルサンパウロに入植しています。

本籍	氏名	入植当 時の世帯 人員	入植先
神土	村雲金弥	四	サンパウロ州ピリグレイ植民地
越原	田口繁三	三	右
伊藤政夫	安江善吉	一	サンパウロ州レジストロ植民地
松岡春太郎	桂川悦造	六	右
井戸松太郎	長瀬春吉	一〇	サンパウロ州レジストロ植民地
長瀬見津之	右	四	サンパウロ州クワベラ植民地
同	同	同	同

し せ お ら

こんにちは 社協です

来月の六月は
社会福祉協議会
の会費納入月で
す。皆さんから
の会費は、社会
活動の貴重な財
源となっていま
す。

7年度の会員
加入世帯は、全
世帯の九十パー
セント、今年も
全世帯の加入口
数の増加を目指
しています。

みんなで支え
合う福祉の村づ
くりのために、
ご理解とご協力
をお願いします。

不法な電波を発する のはやめましょう

国民生活生命や財産を守る
のに重要な役割を果たしてい
るテレビ・ラジオや警察、消
防・防災行政無線等の無線通
信に現在、種々の電波妨害が
発生しております。これらの
妨害の多くは、郵政大臣の許
可を受けていない不法無線局
から発射されている電波が原
因となっております。

①ハイパワー市民ラジオ

テレビ、ラジオのほか、コ
ンピュータを利用した、OA
機器など各種電子機器に妨害
を与えます。

②不法パーソナル無線

地域防災無線、携帯電話、
MCA無線など現代生活に欠
くことのできない無線局に妨
害を与えます。

③不法アマチュア無線局

消防、救急無線、警察無線、
鉄道無線など救急情報の錯綜
や列車の運行の遅延を引き起
こします。

※電波は限りある大切な公共

の資源です。電波法令を守っ
て正しく使いましょう。

「見えない大切 電波はみ
んなの財産です」をキャッチ
フレーズに、六月一日から十
日までを「電波保護旬間」と
します。

交通遺児等

育成資金貸付のご案内

不幸にして父や母などの一
家の働き手が自動車事故で亡
くなったり、重度の後遺障害
が残った場合、その家庭の赤
ちゃんから中学校のお子さん
を対象に、無利子で育成資金
をお貸しします。

これには、扶養している保
護者が所得税や県・村民税を
納めていないなど一定の条件
にあてはまる必要があります。

(重度の後遺障害とは、自
動車損害賠償補償法施行令別
表の一級から三級に相当する
後遺障害をいいます。)

◆貸付金／

一時金	十五万一千円
月額	一万九千円

小・中学校入学時支度金

四万三千元

◆返還方法／中学校卒業後、
一年を経過したのち二十年以
内の無理のない割賦返済。

ただし、高校・大学等への
進学者は在学期間中は返還が
猶予され、卒業後六ヶ月経過
したのち返済を始めていただ
きます。

◆問い合わせ先／政府出資法
人(運輸省所管)自動車事故
対策センター岐阜支所
☎〇五八(二六三)五一二八

「省資源・省エネルギーを呼
びかけるポスター」の募集

岐阜県では、ものを大切に
することや省エネルギー意識
を高めるために、省資源・省
エネルギーを呼びかけるポス
ターを小・中学生から募集し
ます。

◆募集作品のテーマ／

省資源・省エネルギーを呼び
かけるもの

◆募集作品の規格／B3版た
て長とする。

◆募集対象／小・中学生

◆締切日／平成八年六月二十

本年度から2年間 ご苦労さまです

平成八年度に東白川村教育
委員会から委嘱、任命を受け
た委員は次の皆さんです。

(敬称略)

★社会教育委員兼公民館運営
審議会委員

和田義昭(平)、安保泰男
(大沢)、野村孝(柏本)
桂川よし(陰地)、田口り
ゑ(中谷)、安江光子(上
親田)、古田公平(西洞)

★青少年育成推進員

小池捷一(西洞)、桂川信
道(陰地)、今井英信(宮
代)、古田茂樹(久須見)

★体育指導委員

安江祐策(大明神)、山口
和久(下野)、今井章(曲
坂)、安江重治(平)、今
井保都(大沢)、村雲知己
(西洞)、古田季彦(上親
田)、安江永子(西洞)、
加藤寿子(栃山)、杉山信
男(大沢)、斎藤玉恵(平)
松岡成子(陰地)

保健婦だより

成人病を予防するウォーキング
有酸素運動のひとつで、今脚光を浴びているウォーキング。
体内に酸素を大量に取り入れる運動を長時間続けると、血液が酸素を運ぼうとするので血流が良くなり、中性脂肪やコレステロールが血管壁から洗い流されます。また、脂肪が燃焼し、善玉コレステロールが増えるので動脈硬化予防に最適です。
心肺機能が高まることで心臓にかかる負担が減り、運動することでの糖の代謝が活発化し、骨を丈夫にする効果があります。

けいじばん

【戸籍】 (敬称略)

● 誕生おめでとうございます

(上親田) = 安江 昭久^{あか} 明音^ね
(黒 潤) = 桂川 恒裕^{もち} 葉子^桃

● おくやみ申し上げます

今井ふくゑ 85歳 (大 沢)
田口 ます 91歳 (下親田)
栗本 桂一 91歳 (柏 本)
安江 小富 84歳 (大明神)

【善意】 (敬称略)

【社会福祉施設整備指定寄付】

現金5万円 = 新田鈴一 (平)
現金5万円 = 今井直樹 (美濃加茂市)
現金10万円 = 今井幸吉 (大沢)
現金10万円 = 東白川村商工会土木部会
代表 安江貞行

【遺家族援護関係指定寄付】

現金8万円 = 澤木きしの (平)

【社会福祉協議会へ】

現金3万円 = 今井和美 (平)
現金10万円 = 田口 耐 (下親田)
現金5万円 = 栗本 隆 (柏本)
ミニ吸引器1台、古切手 = 安江朝子 (平)

【せせらぎ荘整備指定】

現金10万円 = 安江恭介 (大明神)

【中央公民館図書室へ】

掛時計1個 = 田口恵津 (平)

【東白川小学校へ】

雑布30枚 = 五加婦人の会

【東白川小・中学校へ】

サッカーボール1個 = 桂川克彦 (ブラジル)

【神土保育園へ】

わらぞうり70足 = 田口貞造 (中通)

【越原保育園へ】

わらぞうり30足 = 安江かく (中谷)

【五加保育園へ】

雑布25枚 = 五加婦人の会

【神土・越原・五加保育園へ】

絵馬120個 = 安江勇造 (下親田)

「てくてく登山マップ」をプレゼント

“空は青く、山は緑に、外を見ていると誘われるように

八日(日)
◆応募先/岐阜県企画部消費生活課 ☎〇五八(二七二) 一一一 内線二二三三
◆応募にあたっての留意事項
①作品の裏側に学校名、学年、住所を記入してください。
②応募作品は、未発表のものに限りません。
③応募作品は、原則として返還しません。作品の版權は岐阜県に帰属します。

どこかへ行きたくなる。”
いよいよアウトドアライフという言葉が耳に入ってくる季節がやって来しました。

この度、村では気軽に山登りをしていただくために「てくてく登山マップ」を作りました。このマップには、東白川村の千層を超え六つの山の登山コースや所要時間が細かく書いてあります。

どれも運動靴で登れる程度の山で、決して本格的な登山ではありませんが、山頂を征服したときの感動はエベレスト登山にも負けません。

チャレンジしてみてもは。

「てくてく登山マップ」の

ご要望の方は、
役場林務商工課振興係まで。

内職を頼むときも、

うけるときも「家内

労働手帳」を

内職の委託者は、内職者仕事を頼むときには、工賃の支払い方法などの委託条件を明らかにした「家内労働手帳」を渡し、仕事内容、工賃単価、工賃支払日、受け取った品物の数量、支払工賃額などきちんと記入しなければなりません。

ん。内職をする人は、忘れず家内労働手帳をもらいましょう。もしも、工賃の支払いが遅れたり、支払ってもらえない場合、金額等がはっきりしない問題の解決が難しくなります。このような争いを避けるためにも、必ず家内労働手帳をもらい、記入された事

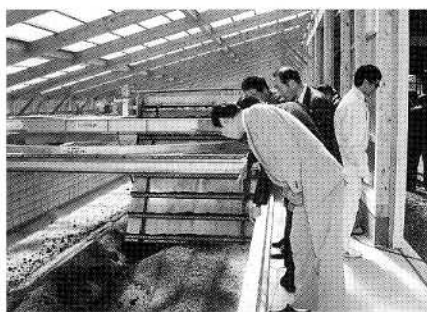
がらをよく確かめて大切に保存しましょう。
労働省では、五月三十一日から三十一日までを家内労働旬間としております。

※お問い合わせや相談は／
岐阜労働基準局賃金課 ☎〇五八(二四五) 八一〇四

TOPICS

環境

環境にやさしい有機プラント
に生まれ変わりました



自動制御による攪拌機

この施設は、既存の有機プラント（三次発酵まで処理済み）によって作られた堆肥を本施設内に投下し、自動制御による攪拌機で急速に発酵させることによって、成分バランスの良い野菜園芸向けの有機質肥料を製造するものです。悪臭や化学肥料などで環境問題が騒がれるなか、農家にとって頼もしい施設の誕生です。

昨年三月以来、着々と準備を進めてきた、美濃加茂農協有機プラント「強制発酵処理施設」の竣工式が、四月十八日に



組合長の手でスイッチ ON

晴れて行われました。岐阜県畜産会々々長新藤秀逸県議会議員をはじめ、多数の関係者を迎えて行われた式典では、桂川村長から施設の管理者となる美濃加茂農協の山田正組合長へ、施設譲渡の目録が手渡されたあと、組合長の手により始動のスイッチが押されました。

搜索

ひと味ちがう「つちのこ搜索イベント」
盛り沢山な催しとグアム島へ旅行



フィリピンの民俗踊りを披露してくれた岐阜部品の研修生

最近各地へ遠征が多く地元では久しぶりの松茶太鼓



「このイベントは雑誌で知りました。どうしても気になってここまで来ました」と話してくれたのは、神奈川県から来た若いカップル。どうやらこのイベントも全国レベルになったようです。搜索の案内には地元の八人が班長を務め「今年こそは」と意気込む班長や「わらびのたくさん取れる所に案内します」と、うけを狙う班長。参加者はそれぞれ好みの班長を先導に出

太鼓の音が親田の山に鳴り響き、「エイエイオー」のかけ声でいざ出陣。今年もやって来ました「つちのこ搜索大作戦」。

例年通り五月三日、親田農村公園



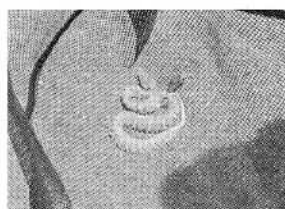
「今年こそは」と意気込む皆さん



馬に乗ればグアム島へ行けるチャンスが!!

「今年こそは」と意気込む皆さん。この教室に参加したのは二十二名で、予選のゲームで五名に絞られ、決勝はクレインで吊られた丸太に男性五名がぶらさがり、最後まで残った男性を指名した女性が「グアム島旅行へ」というもの。いよいよゲーム開始、吊られた丸太は上がっていき、男性の顔は必死で会場は拍手と悲鳴の渦。最後まで残ったのは、上親田の瀬瀬孝幸さん。指名したのは下親田出身の村雲希さん（小牧市在住）。喜びいっぱい「いい人探して行きます」と一言。頑張った孝幸さんはショックのようでした。そのほか、フィリピンからの研修生たちによる合唱や踊り、松茶太鼓、ちびっこ丸太切り競争など盛り沢山な催しが行われましたが、結局、今年も「つちのこ」は発見されませんでした。一日中、盛り上がった「つちのこ搜索大作戦」、最後は、くじ餅投げで幕を閉じました。

ツチノコの代わりに捕獲されたマムシ



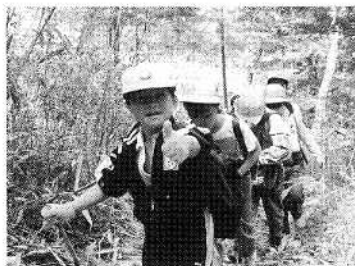
話題集まれ!



まちに待った屋食タイム
もうおなかペコペコ!!

ちの「ヤッホー」の声にウグイスがこたえるかのようには鳴き、山の春を感じさせてくれました。登頂した児童たちは、記念碑を立て、記念撮影。自分の名前を書いたケルンの石を置き、またいつの日か、ここへ来るのが楽しみになったようです。

校長先生の「楽しい登山にしましょう」とのあいさつで出発式が行われた後、保護者合わせて総勢約三百人の大登山隊は一路新巢山々頂へ。毎年この時期に行われる、小学校の全校登山、今年は五月二日に行われました。この登山は、今回で十一回目。東白川村にある六つの千層級の山々を毎年一つずつ六年間で征服するものであります。低、中、高学年の出発点はそれぞれ体力に合わせて異なりましたが、低学年の出発点となった、ハナノキ自生地の手前で合流。登山口からは一年生から六年生までを縦割りにした、なかよしグループに分かれ、上級生が一年生の手を引く姿も見られました。山頂付近では、児童た



ガンバレ!チビッコ登山隊

登頂

総勢約三百人の大登山隊
新巢山々頂へ



全員で花笠音頭

と司会者のインタビュにこたえる村雲美代子さんの思いは、もっと若い方に入っていた。きいた様子でした。それでも練習の成果は十分出ていたようです。最後は文化協会の皆さん全員で花笠音頭で締めくくりました。

と夢そして人と人の交流」をテーマに「花と音楽文化の祭典」が行われました。二十七日には、東白川村を代表し、文化協会の皆さん三十五名が出演され、民謡、踊り、三味線を四十五分間、十一曲披露しました。年配の方が多く中、艶やかな衣装をまとい、一人でステージを舞い踊る、どんぐり会の古田葵さんや民謡教室の皆さんに囲まれて、可愛らしい姿で歌う田口有香さんは、共に東白川小学校の児童です。どのクラブや会も普段は、月に二回練習されるそうですが、高齢化のためなかなか練習できない」と司会者のインタビュにこたえる村雲美代子さんの思いは、もっと若い方に入っていた。きいた様子でした。それでも練習の成果は十分出ていたようです。最後は文化協会の皆さん全員で花笠音頭で締めくくりました。

岐阜県下で最大のイベント「花フェスタ」の会場で、「人と花



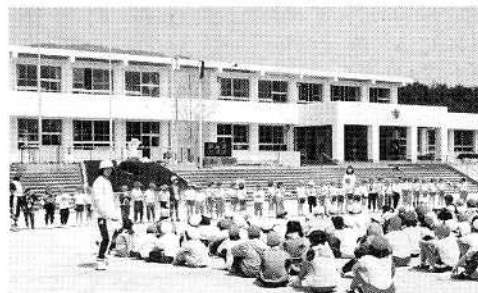
古田 葵さん

芸術

花と音楽文化の祭典に
東白川村文化協会が出演

歓迎

お兄さん・お姉さん
よろしくお願いします



お兄さん・お姉さんよろしく!!

小学校へ入って、まだ一ヶ月足らず。あどけなさが残る四十一人の一年生を上級生によって迎える会が二十四日に校庭で行われました。

一年生が上級生のお兄さん

んやお姉さんたちの前に整列すると、はぐるま委員長は今井秀哉君から「一年生の人たちはおもしろい、楽しんでください」とのあいさつ。おぼえたての校歌を恥ずかしそうに口づさみ、そのあと元気にひとりずつ「よろしくお願いします」との自己紹介。二年生から、新任の先生と一年生に紙でできたペンダントと手紙が手渡され、全員グループに分かれて、なかよしリーダーのお兄さんお姉さんが準備した、縄跳びやドッジボールを楽しんでいました。



2年生からのプレゼント



小学校全校登山より

今月の笑顔さん

みんなが 集まる 公園…のよつなページ

「松のかおる東白川で

みなさんにお世話になります」

教育委員会 田口孝明

「季語」をテーマにして世相の一端を覗こうというこの連載も、ひとめぐりして、はや五月の声を聞きました。

代馬の泥の鞭あと一二本 高野素十

代馬ではなくて代馬と読み、これが季語です。

馬を使って田の代掻きをした昔、鞭で馬の尻を引っぱらいた

その跡が一、二本くっきりと付いている……という情景ですが、

これが現代ではこうなります。田植機も自動車も持ち嫁飢饉

安西可絵

川柳ではなくレッキとした俳句誌で見かけたこの句に農村の悩みが凝集されています。

しかし次の句で心が和みます。都会にはないぞ浴後の青田風

関谷利勝

お便り



田口孝明先生

皆さん、こんにちは。四月より教育委員会で県派遣社会教育主事として、お世話になっている田口孝明です。

隣の白川町の河東から週に二、三日通勤させていただきながら、教委の仕事である社会教育の一端をお手伝いしています。

一週間の半分は、白川町教委での勤めということで、慣れない四月当初は今までの学校現場とは違い、頭の切り換えに少々とまどったものです。最近になってようやくそうした動きにも慣れ、教育委員会の皆さんの支援もあって少しずつ動き出した感じがします。

一期一会の心で、皆さんとの出会いを大切にしつつ、さらに実意をもって頑張りたいと思います。どうぞいろいろなところでお世話になると思いますが、よろしくお願いたします。



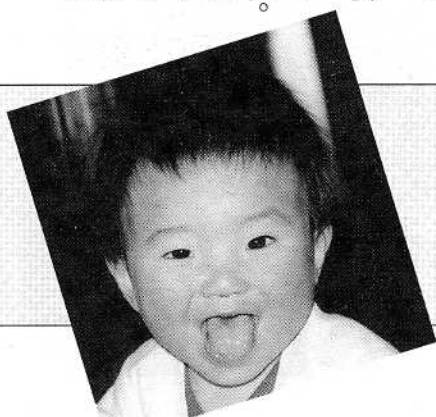
職場から

機械化営農組合

今回は、機械化営農組合で田植えのオペレーターとして活躍している上親田の古田精子さんと日向の松岡外代さんを訪ねました。今年もこの作業は、土木業社の派遣作業員で行っていますが、いつまでも業者に頼らず、オペレーターを育てたい。しかし、臨時で働いてくれる男性がなかなかいないのです」と話してくれたのは作業を見守る農協の安江貞治さん。

男性の仕事と思われがちでしたが女性でも……と見方を変えた組合。

そこで選果場など農協の施設で働く二人に白羽の矢が立ったというわけです。この作業で難しいのはたんぼの見極めで、機械の入口と出口を最初に決めておくことだそうです。『まだ慣れませんが、がんばって続けます』とは古田精子さんの弁。作業を委託した農家の人たちの評判も上々でした。



▶今井義也ちゃん

(明義さん・由美子さん
|| 陰地)



▶田口昌広ちゃん

(安範さん・千穂美さん
|| 平)

今月のことば

私たち人間は生物学では紛れもなくサル仲間。そのサルのなかでヒトを区別するもっとも大切な特徴は、意外にも「あたま」ではなくて、「あし」にある。

江原昭善(福山女学園大学長)

「五月五日にゴールデン」
今月は、新婚ホヤホヤのお二人、加舎尾の安江利修さん、恵さんご夫妻を訪ねました。利修さんと恵さんが知り合ったのは、三年前の村が主催したフレッシュパックのこと。「かわいい子だな」このとき既に意識をしていたと奥さんを語れば、「話がとってもおもしろく、今まで出会ったことの無い人で新鮮さを感じた」とご主人の第一印象を話してくれた奥さん。

ご主人は森林組合、奥さんは保育園にお勤めという共に村内のお二人は、グループで遊びに行くことはあったようですが、付き合うようになったのは昨年の五月からだそうです。「結婚をするなら子供好きの人」と決めていた奥さんの理想にピッタリのご主人だったようです。お子さんは、三人で最初の子は男の子が希望とか。子供の日に結ばれたお二人、きっと希望がかなうのでは。加舎尾に、とってもフレッシュなカップルの誕生です。

20周年

新婚さん



安江利修さん・恵さん(加舎尾)

サークル

訪ねある記②



今回訪ねたのは、陶芸サークル。現在十五名でほとんどが専業主婦の皆さんです。

指導をしているのは、ふるさと企画の職員で、本来このサークルは、村の老人を対象にした、生きがい事業の一環として行う陶芸教室のお手伝いをしていただく方々です。今のところは修業の身ですが、雰囲気はとっても和やかです。「自分たちの趣味にもなるし、できた作品は世界に一つしか無いんやよ」とは皆さんの弁。このサークルは月に二回。



型づく

りから本
焼まで一
ヶ月。出
来上がる
のが待遠
しいよう
です。

図書室発・あなたへ

かぼちゃのおうち
ぴーたんさんは、か
ぼちゃがだいすき、お
かねはないから、おう
ちもかぼちゃ。あかる
くたのしいそのいえに、
こどももおよろこび。
ところがたいへん。
かぼちゃのおうちがた
べられた……。
公民館図書室には、
楽しい絵本や子どもの本も
たくさんあります。お子さ
んと一緒に気軽にご利用く
ださい。



「かぼちゃのおうち」
コリン・マククリーン

ホットアングル



4月15日に村で唯一のレジャースポーツ施設、パターゴルフと「東白川の家、見晴らしの宿」の竣工式が行われました。テープカットのあと、美濃加茂農協山田組合長と村雲村議会副議長により始球式が行われ、竣工式に参加された関係者の人たちが1ラウンドのゲームをされましたが、なかなかボールがカップに入らない、といった場面もみられました。みんなで楽しめる新名所の誕生です。



このコーナーの子ど
もたちみな同い年。
10年後、20年後「広
報」もみればわう!
1歳のあの子の顔が...



わが家のスター

煙草止めてガムを噛みつ三日月を物足りなさに石を蹴たぐる

二月堂大松明の記事読めば春や近しと心なごみぬ

○雪山を背に白無垢の花嫁は春を呼ぶ人合掌の里に

春たちて草木は花に還れども黄泉へ旅立つ吾娘はもとらず

○五十年揚げし亡夫の表札をはずせば淋し残る釘あと

枝おろす庭師の手元手際よし見るみるうちに形整ふ

黒土を起せば大ぎ殿様蛙春はまだかとはばたきをする

孫よりの喜寿の祝の花束は今日も生きいきと老を励ます

山を背に谷を見下ろす白骨の露天風呂なり小鳥しき鳴く

○後五分と仕事にかけた慾も失せ我身かばえる日曜農婦

安江 香

安江 化平

今井 かな

安江 澄

三戸 きり

安江 節子

安江 とくよ

安江 龍玉

菊田 清美

安江 順子

○家人等を起こさむか否か迷いて一人百武彗星の幻想に酔う

○畑を打つ主上衣を木の枝に架ければ蝶の来て羽根休む

まだ咲かぬ桜の蕾眺めつつ交わす徳利に味気なさ沁む

玄関を入ったとたん目に止る大ぎ絵画は吾が息子の描く

飼ひ慣らせし鷺を眼に追ひ見つつしばし憩へり凍る此朝

金欄の覆いに守られ藤原の三兄弟は夢安からむ (親田)

山桜あちこちに見え随道を幾つ通れり四国は広し

春休み孫それぞれに予定ありて訪るるなく静かなる日日

畑つ守芽ぶくを見つつまた想ふひだるさに耐えし戦後のつらさ

田口かずみ

早瀬 久子

安江 守平

安江 すみよ

今井詩愉一

安江 節子

桂川 喜郎

伊藤 美枝

伊藤 重雄

あなたも作品をお寄せくださいー初心者、とくに若い人たちの投稿を歓迎します。偶数月の二十日までに神戸伊藤重雄宛に出して下さい。

発表の作品



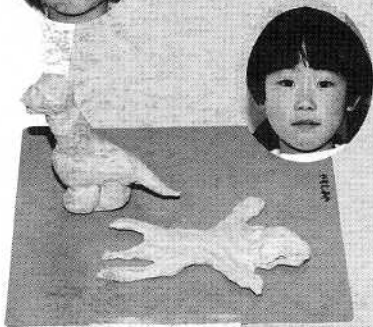
▲「ぼくたちの当番表」
五加保育園年長組園児10人



島倉 由起子



▲「くつ」
東白川小学校5年生
島倉由起子さん(宮代)



▲「わたし」
東白川小学校1年生
村雲彩乃さん(陰地)



▲「私のPR」
東白川小学校4年生
安江裕理さん(上親田)

▲「恐竜とワニ」
東白川小学校2年生
安江 礼さん(神付)



▼「節」など最近のスーパード年中「あく」までとったのが売ってある。しかし、旬のものと比較すると味、香り、歯ごたえなどその感動が違う。現代の生活に忘れかけていることをふっと思ひ出す一瞬でもある。▼日本中が貧しかった時代、季節が生み出す産物を待ち侘びて味わった感動、旬が過ぎれば今度はこれでもかと手を替え品を替え出てきたものだ。それでもおいしかった。▼自然の恵みに逆らった産物の氾濫の中で、今でも変わらず四季折々の旬のものは息づいている。ゆとりをと言われる現代、一つ一つをじっくりと味わいたいものだ。

(Y)



旬の味で一番おいしく食べられるのが「旬」。まだ

か、まだ待ちかねて土からチョロリと頭を出したのを掘って食べる味は最高である。特に、味噌汁に入れたものが好きである。

▼地のものは旬の期間は短い忘れかかっている本物の味を満喫させてくれる。だから春は楽しみも多い。東白川村の良さを実感できるシーズンでもある。

▼「節」など最近のスーパード年中「あく」までとったのが売ってある。しかし、旬のものと比較すると味、香り、歯ごたえなどその感動が違う。現代の生活に忘れかけていることをふっと思ひ出す一瞬でもある。▼日本中が貧しかった時代、季節が生み出す産物を待ち侘びて味わった感動、旬が過ぎれば今度はこれでもかと手を替え品を替え出てきたものだ。それでもおいしかった。▼自然の恵みに逆らった産物の氾濫の中で、今でも変わらず四季折々の旬のものは息づいている。ゆとりをと言われる現代、一つ一つをじっくりと味わいたいものだ。



再生紙を使用しています